

令和 2 年第10回久米島町議会定例会一般質問

期日： 令和2年12月15日

令和2年12月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	宇江原 総清	1. 鳥島射爆撃場の早期返還について	令和2年12月15日(火)
		2. 真泊の避難道路について	
		3. 久米島町を含む国立公園構想について	
2	盛本 實	1. DMOについて	令和2年12月15日(火)
		2. 海洋深層水事業について	
		3. バーデハウスについて	
		4. 県発注工事について	
3	真栄平 建正	1. 景観形成について(条例等)	令和2年12月15日(火)
		2. 土壌分析について	
		3. コロナ対策について	

令和2年12月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	幸地 猛	1. 久米島町行政改革大綱及び行政改革行動プランについて	令和2年12月16日(水)
		2. 町営バスの運営について	
2	棚原 哲也	1. 仲里総合グラウンドの整備について	令和2年12月16日(水)
		2. 銭田森林公園の今後の周辺整備について	
		3. イーフビーチ及び奥武島周辺の砂州の保全について	
3	富永 肇	1. 久米島町立学校施設老朽化について	令和2年12月16日(水)
		2. 風の帰る森、周辺整備について	
		3. イベント及びプロ、アマチュアスポーツキャンプについて	
4	新垣 幸子	1. 保育所運営について	令和2年12月16日(水)
		2. 歯科診療所の開設について	
		3. 職員の意識改革と行財政改革について	
		4. 自然保護行政について	

令和2年12月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	吉永 浩	1. 移送サービスについて	令和2年12月17日(木)
		2. 空き地対策について	
		3. 職員の議会傍聴について	
		4. 第2次久米島町総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略について	
		5. 各字公民館の掲示板について	
		6. コンビニ交付導入について	
2	喜久里 猛	1. 久米島斎場の運営について	令和2年12月17日(木)
		2. 今一度コロナを問う	
		3. 経営持続化給付金について	
		4. 下水道接続について	
3	赤嶺 秀徳	1. 補助事業について	令和2年12月17日(木)
		2. 各種イベントの開催について	
		3. 儀間漁港の施設について	
		4. 航空運賃の低減について	
4	東江 浩明	1. 堆肥センターについて	令和2年12月17日(木)
		2. 新たなヤギ生産について	
		3. 台風等災害後のインフラ整備事業について	

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
1	5宇江原 総清	1. 鳥島射爆撃場の早期返還について	<p>町長はじめ、執行部は鳥島射爆撃場に打ち込まれた1, 520発の劣化ウラン弾に関し、見て見ぬふりをして無関心を装っている。私は、これを不作為による罪だと言っている。町長は、町民の生命、健康、財産を保護する任務があるのに、その責を全うしていない。むしろ放棄だ。その立場で以下町長に伺う。</p> <p>1つ目は「鳥島射爆撃場に関するアメリカの公文書は、沖縄国際大学に一般公開してる事を昨年5月8日、沖縄タイムスに案内している」と質問をしたが入手しようとしな。今年の10月5日、私はUSBで入手した。但し本件USBは英文である。これを鳥島の部分のみ執行部で翻訳していただきたい。</p> <p>2つ目、町長は内部被爆について、平成19年の町民のガンは県内の市町村で死者総数の23.4%、県平均では28.8%と35位。平成29年本町では29.9%、県平均26.4%市町村別では10位。2012年の小児ガンは全国平均の約5倍。そこで伺う。町長はこの現状を知っても「人体への被害はない」と今でも言えるのか。</p> <p>3つ目は本町のガンによる死亡者の現状を知っていても、劣化ウラン弾との因果関係は把握できる疫学調査を拒否するのか伺う。</p> <p>4つ目、海洋深層水拡張導入を何故、所管である農林水産省でなく、防衛省か伺う。私は農水省の交付金であれば賛成だが、防衛省であれば、先を読むと鳥島射爆撃場と連動、更にはミサイル配備を狙っていると見る。</p>	町長	<p>米公文書につきましては、関係機関を通して照会していますが現時点で確認できておりません。この件につきましては、軍転協総会において入手できるよう沖縄県に要請しておりますので、引き続き公的機関から入手できるよう努めてまいります。</p> <p>2つ目の内部被爆につきましては、これまでの調査結果や町民の健康診断の結果並びに町民の死因の分析結果などを総合的に検討すると人体への被害は無いものと考えておりますが、劣化ウラン弾の影響につきましては、引き続き放射線測定を継続して行うなど監視を行ってまいります。</p> <p>3つ目の因果関係につきましては、内部被ばくすることで生ずるであろう、肺がんや気管支の喉頭がんが他地域に比べて非常に多いとは認められないため、疫学調査の実施は考えておりませんが、引き続き死亡原因や健康診断等の分析を行ってまいります。</p> <p>4つ目の海洋深層水の取水管整備については、これまで事業化を目指して取り組んでまいりましたが、農林水産省ほか他省庁にも該当する補助事業がございません。現在のところ、水産施設整備に関連する民生安定施設助成事業のみが該当しております。当該事業については、本町でこれまでに幾度となく活用し事業を実施しております。</p>	1, 2, 3 総務課 4 プロジェクト推進課
2		2. 真泊の避難道路について	<p>町長は「同道路は県の承諾を得たものでなく、町判断で実施した」と答弁している。しかし、口頭ではあるが県からOKを取っている。しかも、危険指定区域の避難道路はすでに概設、設置が終わっている。町長に伺う。同避難道路を避難場所まで当初の計画どおり設置するか。</p> <p>また避難道路終点は背程高い繁茂地だが救急人があった場合、町長は「波が引いた後に救助する事を想定」しているが、所要時間はいか程か。</p>	町長	<p>現時点での方針としましては、避難階段は、一時避難場所として位置づけしており、今後の整備については、土砂災害特別警戒区域指定との調整や財政状況等をみながら判断してまいります。</p> <p>救助につきましては、被害想定規模で異なることから所要時間を算出できません。災害時の救助については島内全域の被害状況で判断しますが、迅速に救助できるよう関係機関と連携し対応することになります。</p>	総務課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
3	5 宇江原 総清	3. 久米島町を含む国立公園構想について	町は、構想するとすれば、どのような構想か。国側と話し合った事はあるか。	町長	環境省と意見交換を実施しております。情報収集し自然公園法に基づく指定について可能性調査が実施できるよう要請してまいります。	環境保全課
4	2 盛本 實	1. DMOについて	このDMOについて、町民にはまだ周知、理解されていない部分が多い為、事業の詳細内容について伺う。	町長	「第2次久米島町観光振興基本計画」をはじめ、観光による地域振興を目指す中において、商工業・観光業・農業・水産業等、地域産業を網羅した地域経営に取り組む事から、その推進役としてDMOを設立しました。 6月に事務局長が就任し、事務所を久米島空港ターミナルビル内に設置し活動をスタートしております。 商工会、観光協会、紬組合、農協、漁協組合との連携により、稼げる地域づくりを目指してまいります。 また、独自の事業実施や、戦略的な施策の展開に必要な情報収集およびデータ分析等も行い、地域経済の活性化に取り組みます。	商工観光課
5		2. 海洋深層水事業について	ここにきて、事業化に向けて進展の兆しが見られるが、町として今後の事業の取組について伺う。	町長	海洋深層水の取水管整備計画については、事業化に向けて鋭意取り組んでいるところでございます。今後の計画につきましては、令和3年度から4年度において久米島海洋深層水を活用する施設整備の全体計画を策定する予定でございます。 取水管等の整備については、全体計画に基づき事業の実現に取り組んでまいります。	プロジェクト推進課
6		3. バーデハウスについて	同館は10月末を持って閉館しました。これまで利用していた町民の関心は何時開業するのかというところにあります。今後、開業に向けての取り組み及びタイムスケジュールについて伺う。	町長	バーデハウス久米島の再開については、隣接する奥武島キャンプ場やレストハウス畳石、海ガメ館等との一体的な管理・運営を考えております。 公募による民間での管理・運営を前提に、現在、専門機関からの助言および先進事例を参考に公募条件の検討・整理に取り組んでいるところです。 年内で公募条件を整え、年明けから公募、候補者選定、議会承認を経て管理・運営事業者を選定する予定です。 令和3年度上期での再開を目標に取り組んでまいります。	商工観光課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
7	2盛本 實	4. 県発注工事について	町負担がある県発注事業を町外業者が受注した経緯があるが、この事案について町長としてどのように考えているか伺う。	町長	ご質問にあったとおり町負担を行っている県営事業がございますが、工事の等級による影響もあり一般競争入札により島外業者が受注している工事もあります。分離分割発注できる工事については、指名競争入札できるよう県へ要請しております。	・総務課 ・建設課
8	10真栄平 建正	1. 景観形成について（条例等）	①総合計画への反映は。 ②今後の具体的施策は。 ③景観形成計画の目的とその達成度評価は。	町長	①総合計画の島づくりの目標「安心・快適な生活環境づくり」、施策の柱「快適な住環境づくり」に具体施策として沖縄らしい風景づくり推進事業を位置付けております。 ②沖縄らしい風景づくり団体補助金を各団体へ交付するほか、要件がございますが赤瓦設置に対する一部助成も実施しております。 ③本計画は、本町の良好な景観を保全・創出するために必要な事項及び景観法の規定に基づく手続について必要な事項を定めることにより、美しい久米島の景観を守り、育て、創造し、もって町民一人一人にとって愛着と誇りのあるまちづくりの実現に寄与することを目的としております。また第2次久米島町総合計画前期基本計画について各種施策の評価を行い、沖縄らしい風景づくり推進事業は、施策の進捗状況が半分程度達成、施策の効果は概ね達成の評価となっております。	建設課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
9	10 真栄平 建正	2. 土壌分析について	①土壌分析実施状況は。過去3年の件数と1件当たり料金。 ②分析結果の農家への指導助言等、活用状況と今後の計画は。 ③町は何故、土壌分析を実施しているのか、その目的と達成度評価は。	町長	①毎年土壌分析週間（6月～7月）で土壌分析を実施しております。平成30年度が22件、令和元年度が34件実施しております。土壌分析週間以外では、令和元年度に97件行っております。今年度は、コロナの影響で実施しておりません。現在、久米島製糖及びJAと実施するか協議を行っております。料金は、無料です。 ②農家には、1件ずつ土壌分析診断書を作成し、助言を行いながら結果を返しております。また、JAと南部農業普及センターと連携して、土づくり講習会を実施しておりますが、その中でも土壌分析の結果や診断書の見方等の指導を行っております。 ③農家の土壌改良及び施肥改善を図るために実施しております。毎年数十件の依頼があり、土づくり講習会にも30名の参加あり農家からは評価されていると思います。今後も継続して実施します。	産業振興課
10		3. コロナ対策について	国、県、町の支援策（補助金）の項目毎の件数、金額は。	町長	国の支援策については感染予防対策、中小企業、事業者支援等で27件、総額で約3億4千5百万円、町の支援策については給食費、保育料無償化等で4件、約3千6百万円の支援を実施しています。県独自の支援策については時短営業、自粛など独自の支援策を行っていますが、町を經由せずに事業者等への直接補助のため件数、金額等の把握は出来ておりません。	企画財政課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
11	13幸地 猛	1. 久米島町行政改革大綱及び行政改革行動プランについて	<p>第2次久米島町行政改革大綱及び行政改革行動プランが平成25年度から平成29年度までの5年間の期間で制定され終了している。その効果について伺う。</p> <p>国、県及び他の市町村でも継続して行財政改革大綱を策定して推進しているが、行政運営をしていくうえで必要不可欠な計画であると思うが、町として引き続き行政改革及び行政改革行動プランを設定して推進する必要性はなかったのか伺う。</p>	町長	<p>第2次行政改革行動プランについては大きく3つの基本方針と8つの具体的方策及び45の実施事項を掲げています。事務事業評価、人事評価、定員適正化の実施、事業別予算書の導入などにより財政指標の改善など、一定の成果をあげています。</p> <p>行革行動プランは久米島町第2次総合計画に掲げるまちづくりのための各種施策を着実に推進するために必要なものであり、期間終了後の評価及び公表が十分ではありませんでした。</p> <p>昨今のコロナ禍で働き方、デジタル化推進など行政運営、住民サービスなどに対しても大きな変革が求められており、同時に行政改革の継続と必要性を強く感じています。</p> <p>引き続きの行革及び行動プランについては、取り組み体制を整えた上で、総合計画の5年ごとの前期・後期基本計画に連動する形で取り組んでまいります。</p>	企画財政課
12		2. 町営バスの運営について	<p>令和3年4月から路線バスの運営を民間がすることになるという。</p> <p>①民間が運営することになった経緯について。 ②運行経路は維持されるのか。 ③利用者別運賃は維持されるのか。 ④町が所有している財産(バス、事務所等)の取り扱いは。 ⑤民間運営後の町との関係は。</p>	町長	<p>①経緯については、運行サービスの向上や運行管理の改善等から、町としても以前より路線バスの民間事業への移管を考えていましたが、取り組めていない状況にありました。</p> <p>そのような中、過去に意見交換を行った事業者と再度意見交換を行う機会があり、同事業者から路線バス事業への参入に前向きなお話をいただき、意見交換や協議を重ね、お引き受けいただく予定をしております。</p> <p>②、③運行経路および運賃等については、町営運行を維持する事で進めております。</p> <p>④町所有財産について、車両(バス)は補助事業を活用し取得している事から国・県の承認を得ての無償貸付、事務所については賃貸、土地については貸地の内容で協議しております。</p> <p>⑤路線運営の収支に不足が生じた場合の補助を予定しております。また、地域公共交通対策会議の主宰者として、路線バス運行に携わってまいります。</p>	商工観光課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
13	8棚原 哲也	1. 仲里総合グラウンドの整備について	①県道との境界フェンスが道路工事に伴い撤去され利用団体からの再設置要望が出ているが再設置の考えはないか。 ②秋から冬は夕方利用する際に暗くなるのが早く、利用者が困っているとの声があるが照明設備の整備は計画はされないのか。 ③管理棟横にある角力の練習場を整備する考えはないか。 ④グラウンドや球場の外周を健康目的で歩く町民が多いが、ハブの目撃情報も多く足場も悪いので、そこをもう少し利用しやすいように整備できないか。	町長	①県道との境界フェンスの再設置については、利用団体等の意見を聞きながら検討いたします。 ②仲里総合グラウンドの照明設備については、高額な予算が必要ですので仲里グラウンド全体計画で検討いたします。 ③角力練習場の整備については、設置場所の選定を含め関係者と意見交換を行い角力場の整備について検討してまいります。 ④グラウンドや野球場の外周等の整備についても仲里総合グラウンドの全体計画で検討いたします。	環境保全課
14		2. 銭田森林公園の今後の周辺整備について	①給水棟のある旧島尻線道路側からの進入路の整備もなされるのか。新たな進入路として山を拓く計画があるのか。 ②スハラ城址、城郭までのトレイルランコースを公園周辺につくる計画を持っているのか。 ③公園の整備の進捗状況は。完成はいつ頃を予定しているのか。町民自由に利用できるひらかれた公園になるのか。 ④建物周辺の公園の管理はどこが行うのか。公園の整備は完成後の管理やそれにかかる費用まで視野に入れた計画になっているか。 ⑤公園整備の計画に変更がある箇所はあるのか。その場合当初の予算と現在の予算ではどのくらいの差額が生じているのか。金額を知りたい。	町長	①新たな進入路として山を拓く計画はございません。 ②基本計画の中には、公園周辺にトレッキングコースが計画されております。トレッキングコース整備に関しましては、完成後の管理等の調整や検討が完了していないため令和3年度までの事業計画には含まれておりません。 ③町民が自由に利用できるひらかれた公園となります。現在行っている整備については、令和3年度での完成を予定しております。また、整備完了したエリアについては、順次開放していく予定でございます。 ④建物周辺の管理については、建物の指定管理者が行います。公園整備完了後は、費用等も含め指定管理者と協議を行います。 ⑤平成29年度から令和3年度までの計画で、当初事業費の374,656千円から284,883千円に変更しており、89,773千円の減となっております。変更箇所は、トレッキングコースの整備事業について、完成後の管理等の調整や検討が完了していないため令和3年度までの事業計画には含まれておりません。	プロジェクト推進課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席 番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
15	8棚原 哲也	3. イーフビーチ及び奥武島周辺の砂州の保全について	①イーフビーチの砂の飛散対策及び砂州の侵食対策について。	町長	イーフビーチ海浜の飛砂については、過去に対策として実施した「ハマヒルガオ」の植え付けで、一定の効果は見られるものの問題解決に至らず、町としても対策に苦慮している状況です。 商工観光課、建設課、環境保全課等の関係課で連携し、また、地域の方々とも協議しながら、解決に向け引き続き取り組んでまいります。 奥武島の砂州については、立木等にも影響が出ていることから浸食防止および背後地保全について関係機関へ要望してまいります。	・建設課 ・商工観光課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席 番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
16	3富永 肇	1. 久米島町立学校 施設老朽化について	<p>久米島町立の校舎及び施設の経年劣化が見られません。児童生徒の安全、安心な教育施設としては不安を感じます。町として現状を把握しているか、その対応について伺います。</p> <p>①町立の各校舎、体育館の築年数は。</p> <p>②施設にどのような劣化がみられ、急を要する箇所は。</p> <p>③対応と対策は。</p>	教育長	<p>①本町における各学校施設の中で、特に普通教室と体育館の築年数についてお答えします。仲里小学校普通教室29年、体育館26年、美崎小学校普通教室41年、体育館23年、久米島小学校普通教室39年、体育館18年、比屋定小学校普通教室37年、体育館19年、大岳小学校普通教室39年、体育館18年、清水小学校普通教室41年、体育館24年、久米島西中学校普通教室13年、体育館19年、球美中学校普通教室38年、体育館21年となっています。</p> <p>②施設の劣化状況については、築年数が30年を超える施設において、雨漏りによる天井石膏ボードの腐食、雨水管の腐食、給水設備、電気設備において劣化が進んでおり、特に施設底部分の配筋の腐食に伴う剥離箇所については早急な対応が必要だと考えます。また、昭和56年以前に設計された施設9棟については耐震診断結果を基に早急に耐震化を図る必要があります。</p> <p>③通常、各学校においては定期的に施設の安全点検を実施しており、危険箇所があればすぐに教育委員会へ報告のうえ、まず安全対策を取った上で、修繕等の対応を行っています。特に、児童生徒の安全確保のため緊急を要する箇所の修繕については、財政担当と調整のうえ予備費での対応を行っています。しかしながら、このような老朽化が進んだ施設において、これまでの対応では抜本的な対策とはならないため、現在、「学校施設の長寿命化計画」を策定中であり、今後、発生する施設の維持管理のコスト等を踏まえ安全安心な学校施設を維持していくための取組を推進しております。</p>	教育課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
17	3富永 肇	2. 風の帰る森、周辺整備について	風の帰る森は学童クラブ、宿泊、イベント等が始動しているが、周辺整備が完成されていません。状況について伺います。 ①完成までの計画期間と予算規模はどの程度を見込んでいるか。 ②ジブリとの関連は。	町長	①計画期間は平成29年度から令和3年度で、完成は令和3年度を予定しております。予算規模については、令和3年度の予定額を含め、総額284,883千円を見込んでおります。 ②風の帰る森交流施設については、宮崎ご夫妻からの寄付金で施設整備を行っております。周辺整備に関しましては、町の予算と一部寄付金を活用して整備を行っております。	プロジェクト推進課
18		3. イベント及びプロ、アマチュアスポーツキャンプについて	新型コロナウイルスによる経済は大きな打撃を受けている状況にある。GOTOキャンペーン、観光応援クーポン等などの効果もあり少しずつではあるが回復の兆しが見え始めた段階と思われれます。 今後の町主催のイベント開催予定とプロ、アマチュアスポーツキャンプのオファー状況について伺います。	町長	今年度の町主催スポーツ等イベントについては、町民参加に限定したパークゴルフ大会の開催を検討しておりますが、現時点において、その他の開催予定はありません。 プロスポーツキャンプについては、プロ野球東北楽天ゴールデンイーグルス春季キャンプの実施について、球団と情報および意見交換を行いました。11月30日に球団より今季は本町で実施しない旨、連絡がありました。 アマチュアスポーツキャンプについては、大学野球5校からオファーをいただいておりますが、コロナ感染症の状況により最終的な判断、決定となります。	商工観光課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席 番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
19	7新垣 幸子	1. 保育所運営について	<p>島の将来のために教育や人材育成の強化を。まずは乳幼児教育から。</p> <p>①認定こども園に向けた保育士や幼稚園教諭の勉強会の実施や視察研修は実施したか。具体的な内容を伺いたい。</p> <p>②「県の幼児教育アドバイザーの研修で改正された保育指針を保育士と確認して、保育の質の向上につなげていきたい。」とありましたが、どのようになつたか。</p> <p>③県の幼児教育アドバイザー巡回支援訪問事業は年に何回計画しているか。町内の保育士、幼稚園教諭経験者や外部講師等を回数を多くして活用することを提案したい。併せて、本町の今後の保育及び幼児教育方針を策定してはどうか。今こそ本気で乳幼児教育の抜本改革するべきだと考える。</p>	町長	<p>①去った7月に保育士及び幼稚園教諭を対象に「認定こども園の制度に関する勉強会」を実施しました。今年度中に2回目の研修を予定しております。</p> <p>視察研修につきましては、8月以降、本島内の保育所において新型コロナウイルスによるクラスターが相次いで発生したため、視察を見送っております。今後の視察時期については感染状況を判断して実施する予定です。</p> <p>②平成29年3月に改定された保育所保育指針の内容が「全体的な計画」に反映されてないことから、幼児教育アドバイザーから見直しの助言を受け、指針の変更点の確認、全体計画を基に年間計画、月案、週案等の作成方法や保育環境等の提案や助言を受けました。</p> <p>新指針における「全体的な計画」を全職員共通認識の下、作成し活用していくことが重要となりますが、12月17日に第2回目の巡回支援訪問を中央保育所で予定しており、改善点などの確認を行う予定であります。</p> <p>③県幼児教育アドバイザー巡回支援訪問事業は、今年度においては2回を予定していましたが、町内全ての保育施設へ巡回支援訪問のフォローが出来ていないため、再度要望していく考えであります。</p> <p>保育経験者の活用、本町の保育及び幼児教育指針の策定に関しては、文部科学省の補助事業で「幼児教育推進体制の充実・活用強化事業」があり、事業内容は、体制の充実として町内保育経験者を活用した幼児教育アドバイザーの配置、人材育成方針として幼児教育の実践の質向上のためのガイドラインの作成・活用の事業があります。今年度から沖縄県での取組が始まっており、事業活用の検討を考えております。</p>	福祉課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席 番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
20	7新垣 幸子	2. 歯科診療所の開設について	<p>何十回も本島の歯科医院に通院している方々からの切実な声があります。「経済的、体力的にも厳しく、急いで何とかしてほしい。」と。また、治療を受けたくても、受けられない方がたくさんいて、我慢している現状があります。</p> <p>健康や命に関わることであり、何よりも最優先させるべきことですが、スピード感を持って対応していただきたい。</p> <p>①内部検討委員会における話し合いはどのようになされたか。今後の具体的な対応を伺いたい。</p> <p>②歯科保健業務については、具志川歯科医院や小児保健協会の協力を得て行っているとあるが、学校や保育所等の現場からの問題点や意見はないか。</p>	・町長 ・教育 長	<p>仲里歯科診療所の閉院は、町民の健康に直接影響する最重要課題と認識しています。</p> <p>①福祉課内部で検討したところ、まずは、仲里歯科診療所の再開が最優先と判断し、沖縄県歯科医師会及び沖縄県医療政策課へ本町の現状をお伝えし、協力を仰いだところです。</p> <p>内部検討委員会については、仲里歯科診療所の再開の目途がたった時点で立ち上げ、老朽化した建物や歯科医療体制の在り方について検討したいと考えております。</p> <p>(保育所)</p> <p>②保育所の乳幼児健診につきましては、小児保健協会の協力により行っており、11月19日には、沖縄県歯科医師会の協力により、中央保育所、ほか2園の保育所で歯科検診を行いました。10月からは、母子推進員が保育所現場に入り、歯みがき指導も再開したところです。</p> <p>保育所現場からの問題点等の提起については特にございませんでした。</p> <p>(学校)</p> <p>②各学校の歯科検診につきましては、法令に定めた学校歯科医が行わなければならないのですが、今年度は幼稚園、小中学校を含め10校中6校について不在となったことで、県歯科医師会の協力を得て11月に全校の歯科検診を無事に終了致しました。</p> <p>また、学校現場からは、次年度には学校歯科医の委嘱を行ってほしいとの要望がございました。</p>	・福祉課 ・教育課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
21	7新垣 幸子	3. 職員の意識改革と行財政改革について	<p>①衛生管理者を設置している。またストレスチェックを実施しているが状況と対応をどのようにしているか。特に職員の心のケアや相談体制について伺いたい。</p> <p>②職員への仕事に対する意識調査や町長による職員の個人面談を実施しているか伺う。</p> <p>③「町民の皆様が満足いただけるサービスをどのように提供するか。」や大きな柱である総合計画の策定とその取組みが町行政の重要な役割である。そのことを成し遂げるためには、行財政改革が不可欠であるが、どのように考えているか。また事務事業評価を実施することにより、PDCAサイクルが機能したり、外部評価によって廃止や縮小を含めた事業の見直しと、より質の高い業務活動への改善に議論を重ねていると思うが、現状について伺う。</p> <p>④特に町のイベントや行事の廃止、縮小、統合、選定について、予算や効率性からも特に必要と考えるが、委員会を立ち上げて対応してはどうか。</p>	町長	<p>①令和元年度のストレスチェックの受診率は88.1%で、うち高ストレス者は10.4%となっております。高ストレス者のうち希望者が産業医の面談を受けられる体制を整えております。相談体制につきましては、産業医や総務課担当者による相談体制をとっております。</p> <p>②人事評価制度において、職員の自主的な学習を支援し、個性を生かした人材育成を図るため、面談を重視した能力評価を実施しており、面談については班長、課長、副町長が行っております。また、業務上、気になる職員については、私自身が面談を行う場合もあります。</p> <p>③行財政改革は町総合計画に掲げるまちづくりのための各種施策を着実に推進するためにも必要なものであると考えています。第2次行革大綱及び行動プランに基づきPDCA方式で事務事業評価を行った結果、財政指標の改善、成果につながっております。</p> <p>④町のイベント等についても事業評価を行い廃止、縮小、統合、選定についてしっかりと議論してまいります。</p>	<p>①、②総務課</p> <p>③企画財政課</p> <p>④総務課・企画財政課</p>
22		4. 自然保護行政について	<p>環境のみならず、実は教育、産業、観光に大いに関連し、島の宝である先人たちが守り抜いた自然について、今こそ自然への恩返しのためにも本気で取り組む体制が必要であると痛感している。</p> <p>①町独自で「久米島町自然環境保全条例」を制定し、沖縄県との協力体制のもと更なる久米島の自然保護強化を要望したい。</p> <p>②町独自の自然保護専任の職員配置を要望したい。この後継者育成について、どのように考えているか。</p>	・町長 ・教育 長	<p>①「久米島町自然環境保全条例」の制定につきましては、これまで認められていた権利を制限するものであることから、慎重な判断が求められます。国、県とも相談の上、対応策を検討したいと考えています。</p> <p>②専任の配置につきましては、現状の体制で国・県と連携し取り組んでまいります。後継者の育成につきましては、島の自然についての現状認識や、その大切さについての町民への普及啓発がまず必要だと考えており、それらの課題を整理した上で判断したいと考えております。</p>	<p>①環境保全課</p> <p>②博物館</p>

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
23	6吉永 浩	1. 移送サービスについて	安心した生活を送るために必要なサービスとして、今後も重要だと考えるが、サービス支援体制は充分か。今後の課題も含め伺う。	町長	移送サービスは、介助を必要とする方々を目的地まで安全に送迎するサービスで、平成14年度より社会福祉協議会が実施しております。昨年度は送迎回数1,991回、延べ333人の方が通院、退院、買い物等に利用しており、介助を必要とする方々にとってはなくてはならない重要なサービスであると認識しております。今後の課題点としては、病院への通院を目的とする方が多数を占めていることから、定期受診に伴う送迎については、医療機関が担う事が可能かどうか、利用目的のすみ分けが必要と考えられます。	福祉課
24		2. 空き地対策について	空き家と共に、地域において目に付くようになってきている空き地。空き地について何らかの対策は取っているか。空き地対策の考え方について伺う。	町長	空き地につきましては、基本的に所有者が適切な管理を行う必要があります。しかしながら適切な管理が行われていない空家、空き地等は、防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に影響を及ぼす可能性がありますので、適切な管理を行うよう指導を行ってまいります。	総務課
25		3. 職員の議会傍聴について	町職育成及び議会を活発に進めるために、職員が議会を傍聴できる仕組みが必要と考えるが、町長の考えを伺う。	町長	議会傍聴につきましては、新採用職員研修の一環で実施しております。職員については、議会中継をテレビで視聴する職員もおりますが、業務の一環として取り扱っております。議会傍聴については職員の意見を聞きながら必要性について検討してまいります。	総務課
26		4. 第2次久米島町総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略について	令和2年度も残すところ約3ヶ月となった。令和3年度に向けた取組みを進めていると思うが、第2次久米島町総合計画の前期計画の評価の進捗状況は。又、後期計画策定の取組状況は。併せて取組むとあった、総合戦略の評価は。	町長	第2次久米島町総合計画・前期基本計画については「生まれるから老いる、」及び「次世代のために」並びに「島を訪れる、島に帰る人たちへ」をテーマとした各種施策について点検を行った結果、6段階評価で施策の進捗状況が「3.8」、施策の効果は「4.2」の総合評価になりました。併せて取組む総合戦略については「活力のある島～安全で誰もが暮らしやすい島」をテーマとした各種施策の進捗状況が「3.2」、施策の効果は「4.2」の総合評価となりました。前期の取り組みに対する評価を踏まえ、後期基本計画、次期総合戦略に向けては、より高い評価を目指して、行財政運営、まちづくりを推進してまいります。	企画財政課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
27	6吉永 浩	5. 各字公民館の掲示板について	各字公民館に設置されている掲示板には改修等が必要な個所もあると思うが、対応する考えはあるか。	町長	各字公民館にある掲示板は合併前の旧村で整備されたのであり、ほぼ改修が必要な状況です。掲示板については区長会からも要望がありますので、各公民館の実態調査や、必要性や効果について検討しております。	総務課
28		6. コンビニ交付導入について	以前にも質問しているが、住民の利便性向上の観点から、コンビニ交付サービス導入してはどうか。	町長	コンビニ交付に関しては、費用対効果、導入経費やランニングコストを算出し検討してきましたが、導入を見合わせています。引き続きマイナンバーカードの交付推進を図りながら検討してまいります。	・町民課 ・税務課
29	9喜久里 猛	1. 久米島斎場の運営について	新しい斎場が完成し町民が喜んでいるが、その運営について次のことを伺う。 ①2基同時運転しない理由は。 ②告別式の午後4時開始や午後4時30分開始が、ままあるがその理由は。	町長	①設備の設計上、1号炉及び2号炉は分岐がありスイッチで切り替え方式でございます。 ②いずれも基本的な時間設定をし選択方式で実施しておりますので、どの時間帯も開始が可能です。	環境保全課
30		2. 今一度コロナを問う	第3波の真只中だが行政も町民も、なれ過ぎて慎重さに欠けていないか。町内イベント、島外研修等が復活している。今一度、原点に戻って感染0(ゼロ)を目指したらどうか。 隔離病床は設置までに何日かかったか。または進捗状況は。	町長	町主催のイベントや出張等につきましては、県内外の感染状況や国・県の方針を確認しながら、感染拡大防止対策を徹底したうえで対応しております。町民に対しても引き続き感染拡大防止の徹底を要請し、感染防止に努めてまいります。 PCR検査結果待ちの一時待機施設として、新型コロナウイルス感染症対応施設整備事業を実施しております。 内容としましては、ユニットハウスの設置を予定しており、10月1日に着手し、設置場所の造成を終え、現在は設置するユニットハウスの製作等を行っております。 ユニットハウスが完成次第、随時設置を行い、年内での完了に取り組んでまいります。	・総務課 ・商工観光課
31		3. 経営持続化給付金について	農業経営において7割の高額補助があり、1次申請で約70件が採択されたが、農家の一時立替で支払うが、資金がないから補助を受けている。 この件について行政は首長会、担当者会議で国に意見を申し上げたか。	町長	本事業の支援機関（農協・漁協・農業会議等）が、農林漁業者の補助金申請書を取りまとめて補助を受ける事業であるため、担当者会議は支援機関を対象に説明会が開催されたと思われます。その為、行政から国に対し意見等は申し上げておりません。	産業振興課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
32	9喜久里 猛	4. 下水道接続について	下水道の接続は法律に基づいて接続する義務があると思うが、その法律とは。 未接続で役場職員、OB等はいないか。	町長	公共下水道の供用が開始された区域におきましては、下水道法により接続するための設備の設置や、くみ取り便所から水洗便所への改造が義務づけられております。職員、OB等を含む町民に対しては、接続率の向上を図るべく、町広報、町ホームページ、FM久米島等で周知をおこなっているところですが、義務に関する周知も合わせて行い、さらなる接続率の向上に努めてまいります。	上下水道課
33	4赤嶺 秀徳	1. 補助事業について	本町に於ける補助事業については、それぞれの分野に於いてそれ相応に補助金を執行しているものと思う。年間の予算等を見ても各事業に対して適宜適切に万遍なく執行されていることが窺える。 そこで次の3点について ①漁業者に対する補助 ②大型自動車運転免許取得時の補助 ③移住・定住者への家賃の補助等について 今後、補助事業等の対策を講ずる必要があると思うが町の見解を伺う。	町長	①今年度の補助事業は、仲里地区車えび養殖場の改修事業と、一括交付金に補正枠があればモズクの梱包用網コンテナ容器を予定しております。 ②本町で取得できない大型自動車運転免許の助成の必要性は認識しております。どのような助成が可能か関係団体の意見も聞きながら検討してまいります。 ③町の移住・定住推進策については「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく「人口減少と地域経済縮小の克服」を基本的な考え方の一つに位置づけています。移住・定住希望者をサポートする島ぐらしコンシェルジュを設置した結果、直近の3～4年で約100人近くの移住実績の成果が出ています。しかしながら、人口減少に歯止めがかからない現状においては家賃補助を含めた多様な支援で移住・定住を促進するのも必要だと考えますが、コロナ禍の状況において、島外で暮らす島出身の若者が帰りたいと思える施策展開、町内経済への回復支援を優先的に取り組む必要があると考えており、適宜、適切な各種補助支援策について、次期まち・ひと・しごと創生総合戦略において議論を深めてまいります。	①産業振興課 ②総務課 ③企画財政課
34		2. 各種イベントの開催について	今年度は新型コロナウイルスによって、各種イベント等の開催が中止となった。令和3年度に向けたイベント等の開催について町の見解を伺う。	町長	町主催のイベントの開催につきましては、沖縄県が策定したガイドラインに基づき判断することとしております。県内の感染状況を見ながらの判断となりますが、感染リスクの回避可能なイベントについては、実施する方向で検討してまいります。	総務課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
35	4赤嶺 秀徳	3. 儀間漁港の施設について	最近では、漁船の大型化に伴い、係留場所等が不足している状況である。これまでも浮棧橋・防風壁の設置について町に対して要望はしているが事業化には到っていないのが現状である。これら浮棧橋と防風壁の設置を早急に要望する。町の見解を伺う。	町長	儀間漁港の整備については、令和2年度において第1防波堤を整備したところでありますが、浮棧橋および防風壁についても必要であると考えております。漁港整備計画の更新作業もあることから引き続き計画し、できる限り早い実施ができるよう県へ要望してまいります。	建設課
36		4. 航空運賃の低減について	私は、航空運賃の低減について、平成27年12月、平成28年3月と6月、令和元年6月定例会に於いて質問して来ましたが、残念ながら良い話は聞かせてきません。これまでどのような作業をしてきたか、その進捗状況について伺う。	町長	航空運賃の低減については、県への要望や意見交換、航空事業者への要請、路線拡充等に取り組んでまいりました。これまでの取り組みの成果として、県および町の支援による片道20%低減、特便・先得割引運賃の拡充があります。引き続き、航空運賃の低減に取り組んでまいります。	商工観光課
37	11東江 浩明	1. 堆肥センターについて	堆肥センターの現状改善策と今後の良質製品への取組状況及びその対策について伺う。 ①他公営堆肥センターの視察状況について。 ②視察先と町施設との製造過程の違いとその比較状況は。 ③今後の良質堆肥製品に向けた改善策とその対処方法は。また展開案は。 ④土壌菌活用堆肥の近況について。	町長	①10月に宜野座村堆肥センターと伊江村堆肥センターを視察しました。両堆肥センターの堆肥生産において参考になる所を取り入れ、品質の良い堆肥づくりに取り組んでおります。 ②宜野座村堆肥センターは、堆肥施設に勾配がついており発酵させながら水分が抜ける作りで、鶏糞7割・牛糞3割で仕込みから製品化まで2か月から3か月。伊江村堆肥センターは、屋根付きの堆肥置き場があり、仕切りのない堆肥製造で、牛糞10割で仕込みから製品化まで4か月から5か月。久米島町堆肥センターは、牛糞10割で仕込みから製品化まで3か月。 ③二次発酵の段階で、マニアスプレッダーで切り返しを行うことにより、堆肥全体に均一に酸素を供給することで腐熟と水分蒸発を促進し、堆肥化期間を短縮したいと思います。 ④土壌菌作りに協力してくれる方々と、現場で調整をしながら取り組んでおります。今年度中に1回目の仕込みが出来るように継続して取り組んでまいります。	産業振興課

令和2年 12月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
38	11東江 浩明	2. 新たなヤギ生産について	ヤギの飼育と製品販売等に向けた今後の活動予定は。また山羊舎の利用方法について伺う。 ①くめじま山羊生産組合のその後と現在の状況確認は。 ②新規山羊牧場参入業者の進捗状況は。	町長	①現在は活動を休止しているとの報告がありました。会費については、説明しながら返金することでした。 ②野外での放牧につきましては、候補地の地主さんとの契約に向け、現在、農業生産法人の設立の手続きを進めております。 また、山羊舎につきましては、高床式にした場合の見積もりをお願いしているところです。	産業振興課
39		3. 台風等災害後のインフラ整備事業について	①暴風雨後の全世帯停電状況の調査について。 ②島内各地区における上下水道整備状況は。	町長	①停電状況につきましては、沖縄電力のホームページと久米島電業所長からの情報で把握しております。停電が長期化しないよう沖縄電力も対応しておりますが、長期化した場合で沖縄電力から要請があれば自衛隊に対し作業員及び資機材輸送のための災害派遣要請を行い、停電の早期復旧に努めてまいります。 ②上水道につきましては整備率100%、下水道につきましては区域内整備率78.7%で、現在、銭田地区において工事を実施しております。	①総務課 ②上下水道課

